

10月3日付

# 自宅療養、第5波ピークの8月 10人に1人が中等症

## 厚労省調査

ついでいる。  
全国で中等症の割合が一

番高かったのは8月19日で  
計9・1%。内訳は中等症  
IIが2・7%、中等症Iが  
6・4%だった。感染者が  
1日5千人を超える日もあ  
った東京都では、中等症II  
が最大で4・0%（同18  
日）。中等症Iは8・5%  
だった（同19、20、21日）。

いざれも、残りは軽症。  
全国と東京とともに、9月  
末には中等症IIは1%未満  
に、中等症Iは3%台とな  
っている。残る46道府県の  
個別データは公表してい  
ない。

調査は、自宅療養者の30  
%程度と宿泊療養者の一部  
がスマートフォンなどを使  
って自らの健康状態を入力  
した7～9月末のデータを  
集計した。血中酸素濃度93  
%以下が中等症II、93%超  
で96%未満が中等症I、96%  
以上は軽症。厚労省が公  
表している診療の手引は、  
中等症I以上は入院として  
いる。

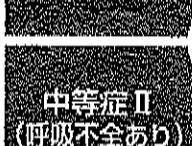
新型コロナウイルス感染  
症の流行「第5波」で、8  
月のピーク時には全国の自  
宅療養者のおよそ10人に  
1人が中等症だったことが  
13日、厚生労働省の調査で  
分かった。中等症は本来入  
院対象で、呼吸不全の症状  
があり酸素投与が必要な  
「中等症II」の人もいた。冬  
一部は入院できないまま症  
状が悪化した可能性がある。

呼吸困難や肺炎の症状が  
ある中等症Iを含め、中等  
症になつた感染者が入院し  
たり、重症化したりした割  
合については不明という。  
ただ第5波では、自宅療養  
者が最大13万人超に上り、  
病床逼迫に伴つて入院調整  
が難航し、自宅療養のまま  
亡くなる例が相次いた。冬  
に想定される第6波に向か  
た医療体制拡充が急務とな

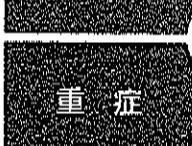
### 新型コロナの重症度分類



中等症I  
(呼吸不全なし)



中等症II  
(呼吸不全あり)



※厚生労働省公表の手引による